

EYELA

販売店様とEYELAを結ぶ情報誌

めいと

[新製品情報]

噴霧乾燥機

スプレードライヤー SD-1010型

アルミブロック恒温槽

ドライサーモバス MG-1300・1400型

[製品情報]

有機溶媒対応

遠心濃縮システム

遠心エバポレーター CVE-3110型

[カタログ情報]

恒温器・試験装置 シリーズカタログ

[ぶらり研究室めぐり]

明治薬科大学

[販売店めぐり]

藤本科学株式会社



2018
Summer
Vol.
109

今回の訪問先



明治薬科大学

薬学部 薬品製造化学研究室
齋藤 望 教授

研究テーマ | Subject of Research

触媒の力を駆使して「くすり」を作るための新しい手法を創出する

研究内容

医薬品の本体は炭素原子を基本骨格に含む有機化合物です。有機化合物を効率的に作り出すための新しい方法論を開発すべく、研究が盛んに行なわれてきています。当研究室では、遷移金属錯体が持つ多重結合や σ 結合を活性化できるという性質を利用することで、“**「くすり」の合成に応用可能な新しい分子変換反応を開発しよう**”を合い言葉に研究を進めています。現在私たちが注目しているのは、特徴的な構造を持つ多重結合をプラットフォームとする分子変換です。特に、アレンをはじめとする集積型アルケンやヘテロ原子が直接sp混成炭素原子に結合した極性アルキンを用い、それらを効率的に有用な化合物へ変換することを目標の1つに据えています。このようにして、私たちは「くすり」を作るために役立つ手法を創出することを目指し、日々取り組んでいます。

使用目的

TLC(薄層クロマトグラフィー)チェックに活用

低温恒温反応装置やロータリーエバポレーター、凍結乾燥機など多数の機器を使用しています。また、試験管エバポレーターも導入し、カラム分取した試験管を濃縮して、極々微量の生成物も逃さない念入りなTLC(薄層クロマトグラフィー)チェックに活用しています。

選定理由

使い勝手のよいシンプル操作

使い方が一目で分かるほどシンプルな装置が多く、ストレスフリーに扱える点とメンテナンス性の高い点が研究の効率化・迅速化につながるため、多様な機器を導入しています。

使用して

営業の方が定期的にご来訪くださるので、機器が不調の際にはその場ですぐに対応していただけます。機器の性能が高いだけでなく、このような手厚いアフターケアも魅力の一つだと思います。

当社に望むこと

どんなに細かいことにも対応できる営業担当者があるので、とても信頼しています。また、研究者の意見を積極的に取り入れて機器の改良してくださるので、今後も現場に即した機器の開発をお願いいたします。



使用製品 | DATA

試験管エバポレーター TVE-1100A型

17-18 総合カタログ P.261



TVE-1100A

凍結乾燥機 FD-1000型

17-18 総合カタログ P.317



FD-1000